

施策名：元気で豊かな農山漁村づくり

事業名	担当課・室名	ページ
世界農業遺産ファンド推進事業	農林水産企画課	1 / 3
森林資源デジタル情報活用支援事業	林務管理課	1 / 3
直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業	地域農業振興課	1 / 3
中山間地営農経営体強化対策事業	水田畑地化・集落営農課	2 / 3
集落営農継続発展対策事業	水田畑地化・集落営農課	2 / 3
農業農村整備計画調査事業	農村整備計画課	2 / 3
農業農村多面的機能支払事業	農村整備計画課	3 / 3
農業水利施設省エネルギー化推進事業	農村基盤整備課	3 / 3
鳥獣被害総合対策事業	森との共生推進室	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(4)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
1	<b>世界農業遺産ファンド推進事業</b> (H26～R6) 農林水産企画課 世界農業遺産認定地域を次世代に継承・発展させるため、農業農村振興公社に設置したおおいた世界農業遺産次世代継承ファンドへ資金の貸付けを実施する。	①農業農村振興公社へのファンド資金貸付 農業農村振興公社に設置したおおいた世界農業遺産次世代継承ファンドへ資金の貸付けを実施 また、農業農村振興公社が貸付金の運用益を原資とし、以下の取組を助成により実施 ・イベントの開催や視察受入、応援商品の募集やブランド認証制度による世界農業遺産のブランド化 ・認定地域内の小中高生に向けた次世代継承教育（作文コンクールや特別授業等）、教育旅行の受入	① 1,501,000 ③	<b>県内における世界農業遺産の認知度</b> 目標値 58.0 実績値 43.2 達成率 74.5%	58.0	60.0	62.0	D			
			② ④		実績値 43.2	44.9	—				
			主な活動指標と達成率 メディア掲載、放送件数			目標値 40 実績値 40 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 認定10周年記念イベントを開催し、認定地域内の生産者や他県と連携を深め、今後10年に向けて機運を高めることができた。認定地域内における次世代の教育事業や、イベントによる県内外での情報発信によって、年々認知度は向上しているものの、依然として若年層の認知度は低い状況にある。今後は、SNS・PR動画を活用した情報発信や、県内の学生に直接体験してもらうフィールドワーク事業によって若年層の認知度向上に努める。				
			インフルエンサーの活用数			目標値 30,000 実績値 55,000 達成率 183.3%					
予算額 (うち翌年度繰越額) 1,501,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,501,000 (0)											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
2	<b>森林資源デジタル情報活用支援事業</b> (R4～R6) 林務管理課 平成31年4月に施行された森林経営管理法に基づく森林経営管理制度を円滑に実施するため、森林管理の基礎情報となる森林資源情報の精度向上に加え、森林資源情報を有効に扱える人材の育成や市町村の事業執行などを支援する。	①航空レーザー測量による森林資源解析 精度の高い森林資源情報作成を目的とした測量とデータ解析を実施（臼杵市及び竹田市の一部） ②精度の高い森林資源情報の提供 未整備森林の整備促進を図るため、森林資源情報の精度をAI等を使用して高め、市町村へ提供 ③市町村業務支援 職員が不足している市町村に対する森林経営管理制度の運用支援 ④森林GIS操作研修 市町村職員等による森林資源情報の管理技術向上を目的としたGIS操作研修を開催	① 109,951 ③ 14,982	<b>経営管理権集積計画等の策定</b> 目標値 13 実績値 12 達成率 92.3%	13	13	17	A			
			② 37,884 ④ 1,485		実績値 12	17	—				
			主な活動指標と達成率 森林GIS研修参加者数			目標値 20 実績値 35 達成率 175.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 航空レーザー測量やAI技術を用いたデータ解析によって得られた地形・樹木の情報を市町村と林業経営体で一元管理する森林クラウドシステムに取り込み共有した。また、市町村職員等を対象に森林GIS操作研修を行ったことで、森林資源情報の高度利用が進み、未整備森林の抽出調査等を促進した。引き続き、森林資源情報の充実・精緻化を進め、森林クラウドシステム等を通じて広く公開することで、森林整備の推進を図る。				
			連絡調整会議の開催			目標値 2 実績値 1 達成率 50.0%					
予算額 (うち翌年度繰越額) 263,510 (95,000) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) 166,887 (109,951) (109,951)											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
3	<b>直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業</b> (R3～R6) 地域農業振興課 中山間地域の農業者の販売額を増やし、生産農業所得の向上を図るため、地産地消の拠点である直売所の販売拡大により、農産物の県内消費の拡大を推進する。 また、令和6年度に本県で実施予定の全国農林水産物直売サミットにおける県産品のPR等を実施する。	①直売所の消費拡大強化 ・パンフレット、POP資材、横断幕、動画作成等地産地消PR資材の導入支援 ・商品棚、花台等の新規設置による店舗レイアウト変更支援 ・農薬適正使用の周知やGAPの実践による安心なおおいた直売所の推進	① 3,266 ③	<b>直売所の付加価値額</b> 目標値 21.5 実績値 20.8 達成率 96.7%	21.5	22.3	22.3	B			
			② ④		実績値 20.8	20.1	—				
			主な活動指標と達成率 研修会参加団体数			目標値 10 実績値 18 達成率 180.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 直売所の魅力向上のため、直売所運営者等を対象に先進事例研修会を開催した。また、地産地消PR資材の導入、レイアウト変更、農薬適正使用啓発（パンフレット等配布）等により、販売額の増加、安全安心の意識向上を図った。引き続き、直売所が行う活動を支援するとともに、令和6年度に本県で開催される全国農林水産物直売サミットにおいて県産品のPR等を実施する。				
			[団体]			目標値 実績値 達成率					
予算額 (うち翌年度繰越額) 3,864 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 3,266 (1,078)											

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：Ⅱ-1-（4）】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
4	<b>中山間地営農経営体強化対策事業</b> （R5～R9） 水田畑地化・集落営農課 持続可能な中山間地農業を確立するため、集落営農組織等の収益構造の改革や大規模経営体による連携・統合を支援する。	①強い経営基盤を持つための収益構造の改革 ・中核人材確保支援：1件 ・経営多角化機械施設整備支援：1件 ②大規模複合経営体の担い手育成 ・広域連携機械施設整備支援：1件 ③合理的な農地管理の確立 ・農地管理ガイドラインの作成：1件	① 5,515 ③ 264	<b>従業者を常時雇用する法人数</b> [累計：法人]	目標値		24	28	A
			② 994 ④		実績値		24	—	
			主な活動指標と達成率 重点指導対象法人の選定数		達成率		100.0%	—	
			[法人] 目標値 12 実績値 12 達成率 100.0%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 重点指導対象の集落営農法人に対し、園芸品目の導入等による収益構造の改革や法人間連携を推進した結果、従業者を常時雇用する法人数は24となり目標を達成した。 引き続き、法人の中核を担う人材の確保や園芸品目導入、法人間の連携により、持続可能な中山間地農業の確立を進める。				
予算額 (うち翌年度繰越額) 9,071 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 6,773 (3,387)				目標値					
				実績値					
				達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
5	<b>集落営農継続発展対策事業</b> （R4～R7） 水田畑地化・集落営農課 集落営農組織を継続性のある経営体へ育成するため、多角化による経営強化等を推進するとともに、組織の再編統合等を支援する。	①課題解決による担い手の経営力強化 ・規模拡大機械施設整備支援：2件 ・集落営農雇用確保支援：1件 ②集落営農組織の再編・合併等による経営体の強化 ・法人連携コーディネーターの設置：1名	① 4,754 ③	<b>担い手不在集落数</b> [集落]	目標値	1,169	1,081	991	B
			② 3,228 ④		実績値	1,236	1,168	—	
			主な活動指標と達成率 重点指導対象法人の選定数		達成率	94.3%	92.0%	—	
			[法人] 目標値 15 実績値 15 達成率 100.0%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 重点指導の対象となる集落営農法人に対して経営多角化や規模拡大を推進した結果、担い手不在集落数は前年度から68集落減少した。 引き続き、集落営農法人の規模拡大に向けた機械・施設整備を支援することで、担い手不在集落を含めた広域展開が可能な経営体を育成する。				
予算額 (うち翌年度繰越額) 9,629 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 9,099 (2,439)				目標値					
				実績値					
				達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
6	<b>農業農村整備計画調査事業</b> （H1～） 農村整備計画課 人・農地プランや農地中間管理事業等と連携し、農地の集積・集約化や水田畑地化による園芸産地づくりに向けた基盤整備を推進するため、農地再編整備構想及び事業計画の策定を行う。	①事業計画策定 園芸産地づくりの実現に向けた農業生産基盤整備のための事業計画を策定 ・実施地区数：3地区（長湯・富山・小狹間） ②農地再編整備構想 事業計画策定に必要な各種諸元の調査や営農計画等の整備構想を策定 ・実施地区数：3地区（茶屋ヶ原・黒水・赤尾）	① 24,628 ③	<b>水田畑地化を踏まえた新規計画策定地区数</b> [地区]	目標値	3	3	3	A
			② 24,013 ④		実績値	3	3	—	
			主な活動指標と達成率 1地区あたりの地元説明会開催回数		達成率	100.0%	100.0%	—	
			[回] 目標値 5 実績値 5 達成率 100.0%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 各地区において、構想策定段階から地元関係者と高収益作物導入に向けた事業推進方針を共有したことにより、地元の合意形成が円滑に進み、目標を達成した。 引き続き、担い手への農地の集積・集約化や水田畑地化等を踏まえた園芸産地づくりに向けた基盤整備を推進するため、新規計画策定に取り組む。				
予算額 (うち翌年度繰越額) 48,685 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 48,641 (12,340)				目標値					
				実績値					
				達成率					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：Ⅱ-1-（4）】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
7	<b>農業農村多面的機能支払事業</b> （H27～） 農村整備計画課 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域が共同で行う農業の多面的機能を支える活動や、水路や農道等の補修・更新及び農村環境保全に係る幅広い活動を支援する。	①水路や農道等の補修・更新及び農村環境保全に係る幅広い活動に対する支援 ・施設の機能診断 ・補修等に関する研修 ・水路のひび割れ補修や農道の部分補修 ・施設の長寿命化のための部分的な更新 ・地域住民との交流活動 等 ②地域が共同で行う農業農村の多面的機能を支える活動に対する支援 ・施設の点検、年度活動計画の策定 ・組織運営や作業安全に関する研修 ・農地法面や水路、農道の草刈り ・水路の泥上げ作業 等	① 530,470 ③	<b>事業取組実施面積</b> [ha]	目標値	26,900	27,600	28,000	B		
			② 530,352 ④		実績値	24,226	24,887	—			
			主な活動指標と達成率			目標値	16	達成率	90.1%	90.2%	—
			活動地域拡大啓発の市町村等説明会等開催回数			目標値	16	実績値	32	達成率	200.0%
			予算額 (うち翌年度繰越額) 1,060,823 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,060,822 (716,824)			目標値		実績値		達成率	
事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 広域組織への新規加入集落や採草・放牧地の取組により、事業取組実施面積は前年度から661haの増となった。また1市で広域組織の設立により事業継続体制が整った。今後、事務負担を軽減するため、市町や土地改良区を単位とした広域化を推進し、活動を継続できる体制を整備するとともに、これまで活動に取り組んでいない地域の取り込みを地域計画との連携により積極的に推進し、事業実施面積の拡大を図る。											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
8	<b>農業水利施設省エネルギー化推進事業</b> （R4～R5） 農村基盤整備課 エネルギー価格高騰の影響を受けにくい施設への転換を推進するため、省エネ化又はコスト削減に取り組む農業水利施設管理者に対し、燃料高騰分の支援又は省エネルギー化計画策定費用の支援を行う。	①省エネルギー化計画策定費用の支援 ・省エネ化推進計画策定業務：35施設 ②令和4年度における燃料高騰分の支援 ・電力料等高騰対策：42施設 ③令和5年度における燃料高騰分の支援 ・電力料等高騰対策：12施設	① 41,272 ③ 3,679	<b>省エネ化推進計画策定施設</b> [施設]	目標値		35		A		
			② 4,804 ④		実績値		35				
			主な活動指標と達成率			目標値	7	達成率	100.0%	100.0%	
			省エネ化計画作成に向けた説明会			目標値	7	実績値	7	達成率	100.0%
			予算額 (うち翌年度繰越額) 50,583 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 49,755 (49,755)			目標値		実績値		達成率	
事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 省エネ化又はコスト削減に取り組む農業水利施設管理者に対し、燃料高騰分の支援又は省エネルギー化計画策定費用の支援を行うことで、エネルギー価格高騰の影響を受けにくい施設への転換を図ることができた。これらの取組により、当初の事業目的を概ね達成したことから、当該事業は終了する。											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
9	<b>鳥獣被害総合対策事業</b> （H18～） 森との共生推進室 野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、狩猟者確保対策、捕獲対策、集落全体で行う予防対策を総合的に支援する。	①有害鳥獣捕獲支援事業 有害鳥獣捕獲許可に基づくイノシシ・シカ等の捕獲に対する報償金の支給 捕獲頭数：イノシシ：14,426頭、シカ：40,523頭 サル：187頭、小動物：7,541頭 ②鳥獣害防護柵の設置に要する経費の補助 防護柵設置 ③鳥獣被害防止総合対策交付金事業 市町村、地域協議会等が行う鳥獣被害防止事業の推進に要する経費の補助 ④指定管理鳥獣捕獲事業 認定鳥獣捕獲等事業者によるシカ捕獲の実施	① 428,375 ③ 25,075	<b>鳥獣による農林水産業被害額</b> [百万円]	目標値	150	145	140	A		
			② 170,269 ④ 13,428		実績値	150	141	—			
			主な活動指標と達成率			目標値	29,000	達成率	100.0%	102.8%	—
			シカ有害捕獲頭数			目標値	29,000	実績値	42,285	達成率	145.8%
			防護柵設置延長			目標値	500	実績値	237	達成率	47.4%
事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 集落点検活動の実施や捕獲報償金による捕獲圧の強化、狩猟者確保対策として狩猟免許初心者に対して、新たに実践形式による捕獲研修を組み入れたスキルアップセミナー等を実施した結果、鳥獣による農林水産業被害額が昨年度より減少し、141百万円となった。引き続き、予防集落環境対策、捕獲対策、狩猟者確保対策、獣肉利活用対策を総合的に実施し、鳥獣による農林水産業被害額の低減に取り組む。											